

令和6年度
会津若松市職員
(大学卒程度及び保健師)
採用候補者試験 受験案内

会津若松市では、明日の会津若松市を担う

【志高く快活で、地域とともに、未来を切り拓く 職員】

を目指す、以下の資質を備えた人材を求めます。

- (1) 地域を支える市の職員としての強い責任感と高い倫理感
- (2) 他者と積極的に関わり、協働して物事に取り組む意識
- (3) 地域や組織、自分自身の課題の発見に努める向上心と
その課題の解決のために主体的に取り組める行動力

今回の採用試験のポイント

- ・ 会津若松と東京都内の二つの会場で試験を実施します。
- ・ 大学卒程度・事務職（行政）は教養試験コースとSPI試験コースの選択制となります。
SPI試験とは、一般企業・地方公共団体等での活躍可能性をテストするマークシート式の検査です。教養試験と異なり、知識の蓄積量をはかるものではありません。
- ・ 職種により一次試験の試験種目が異なります。詳細は「4 試験の方法及び内容等」をご覧ください。

1 第一次試験日：6月16日（日）

大学卒程度	事務職（行政）	
大学卒程度	事務職（行政）	【障がい者特別枠】
大学卒程度	土木職	
大学卒程度	建築職	
大学卒程度	化学職	
保健師		

申込受付期間：5月1日（水）～6月3日（月）

2 試験職種、採用予定人数及び職務内容

試験職種	コース	採用予定人数	職務内容
大学卒程度 事務職（行政）	教養試験 コース	8名程度	市長部局（本庁、出先機関）、各行政委員会等で一般事務に従事します。
	SPI試験 コース	8名程度	
大学卒程度 事務職（行政） 【障がい者特別枠】	/	1名程度	市長部局（本庁、出先機関）、各行政委員会等で専門技術的業務に従事します。
大学卒程度 土木職		1名程度	
大学卒程度 建築職		1名程度	
大学卒程度 化学職		1名程度	
保健師		1名程度	

※ 昨年度に引き続き、今年度において、大学卒程度・事務職（行政）【後期】は、実施いたしません。

※ 複数の試験職種への併願は出来ません。

3 受験資格

次の（１）から（３）までのすべての要件を満たす者

（１）次のいずれかに該当する者

ア 日本国籍を有する者

イ 出入国管理及び難民認定法別表第２に掲げる在留資格をもって在留する者

ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法に定められている特別永住者

（２）次のいずれにも該当しない者

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 会津若松市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3) 下記に記載したそれぞれの試験区分の受験資格に該当する者

試験職種	受験資格
大学卒程度 事務職（行政）	平成4年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者
大学卒程度 事務職（行政） 【障がい者特別枠】	平成4年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者で 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳のうち どれか一つ以上の交付を受けている者
大学卒程度 土木職	平成4年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者
大学卒程度 建築職	
大学卒程度 化学職	
保健師	平成4年4月2日以降に生まれた者で、保健師資格取得者又は 令和6年度中に資格取得見込者

※ 大学卒業（卒業見込）は受験資格ではありませんので、その他の要件さえ満たしていれば学歴にかかわらず受験できます。

※ 障がいにより合理的配慮が必要な方は5月16日（木）までに会津若松市総務部人事課までお申し出ください。

4 試験の方法及び内容等

※ 各試験の合格者は、総合得点の高い順に決定されますが、合格基準に達しない試験種目が一つでもある場合には、他の試験種目の成績にかかわらず不合格となります。また、各試験の順位にかかわらず、一定程度の成績に達しない場合は不合格となる場合もあります。

(1) 第一次試験

ア 大学卒程度・事務職（行政）

試験種目	内容
教養試験 (教養試験コースのみ)	時事、社会、人文、自然に関する一般知識及び文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈に関する能力についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）
SPI試験 (SPI試験コースのみ)	「思考力／判断力」「新しい知識の吸収力」「コミュニケーション能力」「応用力」などの基礎となる能力についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）

イ 大学卒程度・事務職（行政）【障がい者特別枠】

試験種目	内容
教養試験	時事、社会、人文、自然に関する一般知識及び文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈に関する能力についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）

ウ 大学卒程度・土木職

試験種目	内容
S P I 試験	「思考力／判断力」「新しい知識の吸収力」「コミュニケーション能力」「応用力」などの基礎となる能力についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）
専門試験	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）、材料・施工についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）

エ 大学卒程度・建築職

試験種目	内容
S P I 試験	「思考力／判断力」「新しい知識の吸収力」「コミュニケーション能力」「応用力」などの基礎となる能力についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）
専門試験	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画（都市計画、建築法規を含む。）、建築設備、建築施工についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）

オ 大学卒程度・化学職

試験種目	内容
S P I 試験	「思考力／判断力」「新しい知識の吸収力」「コミュニケーション能力」「応用力」などの基礎となる能力についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）
専門試験	数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学、有機工業化学、化学工学についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）

カ 保健師

試験種目	内容
教養試験	時事、社会、人文、自然に関する一般知識及び文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈に関する能力についての大学卒程度の筆記試験（マークシート方式）
専門試験	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論についての筆記試験（マークシート方式）

(2) 第二次試験（全職種共通）

試験種目	内容
集団面接試験	集団面接及び集団討論により、専門的知識等も含め、人物を総合的に評価する試験
集団討論試験	
論文試験	課題に対する知識や見解等の表現能力についての記述試験
適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査

※ 論文試験は第二次試験で実施しますが、評価は第三次試験で行います。（過去の論文・集団討論試験の課題は、市のウェブサイトに掲載してあります。）

※ 第一次試験合格者数が少なく、集団討論試験を行うことが難しい試験職種が生じた場合には、集団討論試験を中止、又は代替する試験種目を実施します。

詳細は、第一次試験の合格通知書でお知らせします。

※ 適性検査については、第一次試験合格者に対して、WEB テスティングの受験案内を送付します。WEB テスティングは、ご自身の所有するパソコンやスマートフォンから受験可能です。

(3) 第三次試験（全職種共通）

試験種目	内容
個別面接試験	公務員としての資質等、職員として求める人物を評価する試験

5 試験期日、合格者発表及び試験会場

(1) 第一次試験の日時及び合格者発表

試験職種	期日・時間	合格者発表
大学卒程度 事務職（行政） （教養試験コース）	令和6年6月16日（日） 受付 指定した時間 教養試験 10：00～12：00	令和6年6月下旬 （予定）に市役所前 の掲示場に掲示する ほか、受験者全員に 合否を通知します。
大学卒程度 事務職（行政） （SPI試験コース）	令和6年6月16日（日） 受付 指定した時間 SPI試験 10：50～12：00	
大学卒程度 事務職（行政） 【障がい者特別枠】	令和6年6月16日（日） 受付 指定した時間 教養試験 10：00～12：00	
大学卒程度 土木職	令和6年6月16日（日） 受付 指定した時間 SPI試験 10：50～12：00 専門試験 13：10～15：10	
大学卒程度 建築職	令和6年6月16日（日） 受付 指定した時間 SPI試験 10：50～12：00 専門試験 13：10～15：10	
大学卒程度 化学職	令和6年6月16日（日） 受付 指定した時間 SPI試験 10：50～12：00 専門試験 13：10～15：10	
保健師	令和6年6月16日（日） 受付 指定した時間 教養試験 10：00～12：00 専門試験 13：10～14：40	

※ 受付時の過密を下げる目的から、受付時間は受験票により、申込者ごとに指定いたします。

(2) 第一次試験会場

会津若松会場と東京会場を選択することができます。東京会場は、席に限りがあり、先着順となります。試験会場は、申込期間終了後、受験票の発送を以って通知いたします。

試験会場（予定）	
会津若松会場	会津若松市立第一中学校 福島県会津若松市蚕養町 1 1 - 1
東京会場	TKP 飯田橋ビジネスセンター 東京都新宿区下宮比町 3 - 2 飯田橋スクエアビル 3階

- ※ 試験会場は変更となることがあります。
- ※ 遅刻した場合は、特別の事情がない限り、試験開始後の受験は認めません。
- ※ 試験会場には自家用車の乗り入れはできません。
- ※ 試験会場は、禁煙です。
- ※ 会津若松会場は土足厳禁ですので、上履き及び下足袋を持参してください。
- ※ 東京会場は会場内への飲食物の持込みができませんので、あらかじめご了承ください。なお、会場内の自動販売機で飲料水等を購入して、水分補給をすることは可能です。

(3) 第二次試験

期日	試験会場	合格者発表
令和6年7月下旬 (予定)	会津若松市栄町 3 - 5 0 生涯学習総合センター (予定)	令和6年8月上旬（予定）に市役所前の掲示場に掲示するほか、受験者全員に合否を通知します。

- ※ 試験会場は変更となることがあります。
- ※ 遅刻した場合は、特別の事情がない限り、試験開始後の受験は認めません。
- ※ 生涯学習総合センターの駐車場は、駐車台数に限りがあり有料です。
- ※ 試験会場は、禁煙です。

(4) 第三次試験

期日	試験会場	合格者発表
令和6年8月下旬 (予定)	会津若松市追手町 2 - 4 1 追手町第二庁舎 (予定)	令和6年9月上旬（予定）に市役所前の掲示場に掲示するほか、受験者全員に合否を通知します。

- ※ 試験会場は変更となることがあります。
- ※ 遅刻した場合は、特別の事情がない限り、試験開始後の受験は認めません。
- ※ 試験会場の駐車場は、駐車台数に限りがあります。
- ※ 試験会場は、禁煙です。

6 受験申込方法

- ※ 同一試験日の職種・コースの併願はできません。
- ※ 受験票を受領後、内容を確認し、最近3ヶ月以内に撮影した本人の写真1枚（上半身、脱帽、正面向、縦4cm、横3cm）を所定の場所に貼って、試験の当日必ず持参してください。受験票がない場合又は受験票に写真が貼っていない場合は受験できません。

(1) 以下の申込ページからインターネットにより申込を行ってください。

かんたん申請システム：

<https://www.task-asp.net/cu/eg/lar072028.task?app=202400106>



左の二次元コードをスマートフォンから読み取ることで簡単に申込ページを表示することができます。

申込後、土日祝日を除いた3日間以内に受験番号の通知メールを、入力したメールアドレスに送信します。受験申込期間終了後、受験票を送信します。

※ **受験番号の通知のメールや受験票が届かない場合は、必ず会津若松市役所人事課にご連絡ください。**

(2) インターネットによる申込が出来ない場合は、会津若松市役所総務部人事課に問い合わせてください。

7 合格者の採用

合格者は、採用候補者名簿に登載され、原則として令和7年4月1日以降順次採用します。ただし、欠員状況等により、本人の意向を確認の上、令和6年度中に採用する場合があります。

なお、受験資格を欠くことが明らかになった場合（欠格事項に該当することになった場合など）は、採用されません。また、採用候補者名簿に登載されても、欠員等の関係から採用されないこともあります。採用候補者名簿の有効期限は1年間です。

8 待遇

(1) 給料

令和6年4月1日現在 月額 207,100円（大学新卒の場合）	職務経験等を有する方は、その経験等によって給料が増額調整される場合もあります。
諸手当	期末・勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当 等

(2) 勤務時間・休暇等

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分	勤務時間及び休日は、配置先により異なる場合があります。
休日	土・日曜日、国民の祝日、年末年始	
休暇	年次有給休暇 20日/年 付与、特別休暇、介護休暇 等	
福利厚生	共済保険、厚生年金	

9 その他

- (1) 本試験は、市民の方々の貴重な税金を使って実施します。試験を申し込まれた方は、必ず受験されるようお願いいたします。
- (2) 申込時に提出された書類は、一切返却いたしません。
- (3) その他、不明な点は会津若松市役所総務部人事課にお問い合わせください。

10 会場について

- (1) 受験していただく試験会場は受験票の発送により通知いたします。**必ず、受験票で試験会場を確認してください。**
- (2) 東京会場は会場内への飲食物の持込みができませんので、昼食は周辺の飲食店等をご利用ください。会場内の自動販売機で飲料水等を購入して、水分補給をすることは可能です。

会津若松市役所総務部人事課人事グループ
(追手町第二庁舎2階)
〒965-0873 会津若松市追手町2番41号
TEL 0242 (39) 1213 内線 2247



<https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2013060600019/>